

2024年12月24日

「D&I AWARD2024 ベストワークプレイス認定」 「PRIDE 指標2024 ゴールド認定」を獲得

株式会社丸井グループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長：青井 浩）は、このたび、DE&I の取り組みについて、「D&I AWARD 2024」の「D&I AWARD ベストワークプレイス認定」を、また、「PRIDE 指標 2024」において8年連続で「ゴールド認定」を獲得いたしました。

■ 「D&I AWARD2024 ベストワークプレイス認定」とは

株式会社ジョブレインボーが主催するアワード。日本で活動する企業（日本国外に本社を置く企業、非営利団体、研究機関なども含む）の D&I の取り組みを、独自の評価指標「ダイバーシティスコア」で採点し、スコアに応じて認定しています。



「ベストワークプレイス認定」は、その中でも、日本国内だけでなく世界的にも高い水準で DE&I 推進に取り組む DE&I 先進カンパニーで、DE&I の企業文化の醸成はもちろんのこと、社員一人ひとりが DE&I 推進を担う個として積極的に活動しており、DE&I の理念は、サービスや事業、企業組織のあらゆる側面で反映され、社外にも波及させている企業が認定されます。

■ 「PRIDE 指標2024」とは

LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が2016年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体などの取り組みの評価指標です。Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの指標で構成されており、点数によりゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。



丸井グループが進める DE&I

丸井グループは「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会をステークホルダーの皆さまと共に創る」というミッションのもと、DE&I の取り組みを推進しています。

< 「女性イキイキ指数」 設定による取り組みの可視化 >

経営の基盤となる企業文化を古いものから更新するために「企業理念の制定・浸透」「働き方改革」「多様性の推進」「手挙げの文化の醸成」といった取り組みを同時に進め、「多様性の推進」については、“画一的な組織からはイノベーションは生まれない”という考えのもと、男女・年代・個人の3つの多様性を掲げ、組織改革を推進してまいりました。2013年度より女性活躍の重点指標として「女性イキイキ指数」を設定、2025年度までの目標数値を掲げ、取り組みを可視化しております。

女性イキイキ指数

		22年度	23年度	25年度 (当初目標)	25年度 (修正後目標)
「男性は仕事、女性は家事育児」という性別役割分担意識を見直すことに、共感する人の割合	*1	53%	56%	50%	50%
男性の育休取得率100%の維持	*2	100%	100%	100%	100%
男性の産休取得率（産後8週以内）		78%	97%	80%	95%
男性の育休1か月以上取得率		22%	52%	20%	70%
家庭における男性の家事・育児の分担割合	*3	27%	31%	35%	35%
女性の上位職志向 (男性の上位職志向)	*4 *5	62% (82%)	58% (79%)	75% —	75% —
女性リーダー比率	*6 *8	34%	36%	40%	40%
意志決定層に占める女性の割合	*7 *8	18%	21%	20%	25%
執行役員に占める女性の割合	*8	21%	20%	30%	30%

*1 社内アンケートで、「男性は仕事、女性は家事育児」という性別役割分担意識を見直すことに、「共感する」と回答した割合

*2 22年度にパートナーが出産した男性社員に対し、前々年度+前年度（2年間）に育休を取得した男性社員の割合

*3 社内アンケートより算出：男性の家事・育児等の時間÷（男性の家事・育児等の時間 + 女性の家事・育児等の時間）

*4 社内アンケートで、今のグレードよりも上のグレードを「目指したい」+「どちらかというめざしたい」と回答した女性社員の割合(54歳まで)

55歳以上は7割が「定年」を理由として上位職を目指さなくなることから、24年3月期の開示より算出対象を54歳までに変更しております（過年度も変更済み）

コロナ以前の19年度と比較して、上位職志向が女性は10%（19年度実績:68%）男性は9%（19年度実績:88%）低下しており、この要因を調査したところ、

*5 社員の働き方の価値観がコロナをきっかけに男女ともに変化（テレワーク、ワークライフバランス等を重視）していることが分かりました。今後、上位職志向の向上に向けた働き方改革や両立支援を、女性だけでなく男性にも実施していく為、24年3月期の開示より男性の上位職志向を参考値として追加しております。

*6 次期マネジメント層（G3+G4）における女性の割合

*7 取締役・執行役員を含む管理職以上の女性の割合

*8 各年4月1日現在

< 「東京レインボープライド」でのインクルーシブな取り組みの訴求 >

LGBTQ に関する取り組みとして、「東京レインボープライド2024」では代々木公園で開催されたプライドフェスティバルに企業ブースを出展いたしました。社会貢献につながるエポスカードの取り組みに加え、「よりお客さま一人ひとりの足にフィットするパンプス」として、16サイズ（19.5cm～27.0cm）と幅広い商品や、左右違うサイズが選べる商品をご紹介します、お試しいただきました。

当社は今後も、性別や年齢といった個人の属性を問わず、多様な人々が働きやすい環境を提供し、イノベーティブな企業になるべく、さまざまな取り組みを行ってまいります。

※当社のめざす「共創サステナビリティ経営」「丸井グループ ビジョン2050」「IMPACT BOOK 2024」についてはこちら

「共創経営レポート2023（日本語版）」

→0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/i_report/2023/i_report2023_a3.pdf

「VISION BOOK 2050（日本語版）」

→<https://www.0101maruigroup.co.jp/sustainability/lib/s-report.html>

「IMPACT BOOK 2024（日本語版）」

→https://www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/impactbook/2024/impactbook2024_all.pdf



■ 丸井グループの概要

商 号 : 株式会社 丸井グループ
 本 社 所 在 地 : 〒164-8701 東京都中野区中野4-3-2
 代 表 電 話 : 03(3384)0101 FAX 03(5343)6615
 U R L : <https://www.0101maruigroup.co.jp>
 代表取締役社長 : 青井 浩
 おもな関連会社 : (株)エポスカード、(株)丸井、(株)エムアンドシーシステム ほか